



筑波学院大学
TSUKUBA GAKUIN UNIVERSITY



受験生応援サイト

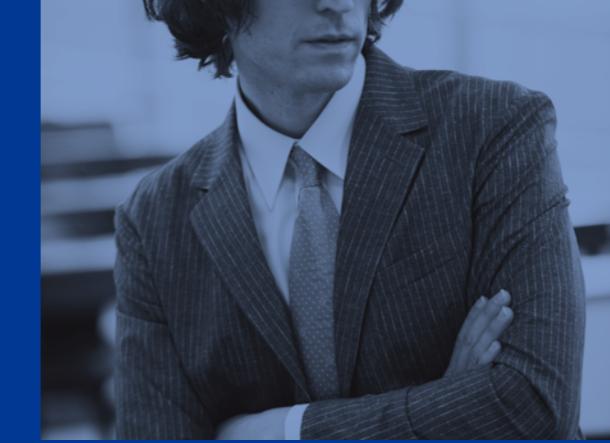


公式 LINE

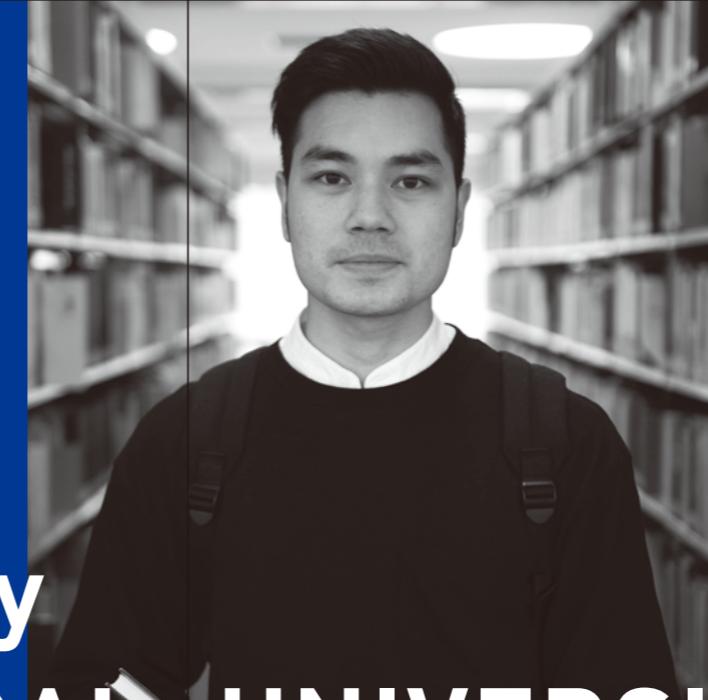
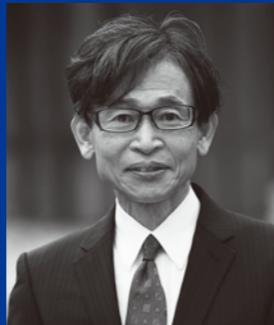


広報用 twitter

GUIDEBOOK 2022



TSUKUBA GAKUIN UNIVERSITY



Tsukuba Gakuin University AS A GENUINE GLOBAL UNIVERSITY



筑波学院大学は新時代の
“グローバル大学”です



筑波学院大学の目指すVISION

国際化や情報化、技術革命が急速に進み混迷の度合いを深める世界情勢。
筑波学院大学は、自立して活躍できる人材を育成します。
そのために次の3つの方針を掲げています。

- 1.解なき問い合わせする主体的・対話的で深い学び、
国際共通語英語での学びを主軸とする「学生ファースト」の教育により、
学生を鍛え、高い人間力・コンピテンシーを持った
グローカル・ビジネスエリートを育てる大学
- 2.社会に貢献する大志を持つ学生が、
地域から、全国から、世界から志願する、国際競争力を有する大学
- 3.卓越した教育研究リソース(資源)を活かし、
地域ニーズに応えた受託事業・研究、共同研究などを通じて
社会の発展に貢献する、地域に必要とされる大学

筑波学院大学はありふれた平凡な大学とはまったく異なります。

教員・学生の多国籍化を進めた多文化共生キャンパスによる
グローバル教育と、21世紀型教育による先端教育を実現。
従来型の教育とは一線を画する新機軸の学びと、
多様な文化を持った仲間たちとのキャンパスライフがあなたを待っています。

筑波学院大学で過ごす特別な4年間は
大きな夢を持ち、世界へ、未来へ羽ばたくあなたに
決して後悔しない未来を約束します。

INDEX

巻頭特集

キャンパスは世界の縮図
多文化共生環境で花開く グローバル力

03

英語で学び 英語で考える
世界を見据えた 充実の英語教育

05

4つの力が身につく 新しい学び
21世紀型教育を推進

07

思考力を鍛える 相互通行型の21世紀型教育
アクティブラーニング × リベラルアーツ教育

09

教育を支える環境 教員 & 施設紹介

11

3つのポリシー

13

目指す未来で選ぶ 2つのコース

14

■ ILAコース(国際リベラルアーツコース)

15

■ 総合コース

17

専攻について

19

4年間を支える 充実のサポート体制

21

国際交流プログラム

23

キャンバスマップ

25

キャンバスカレンダー・課外活動・学園祭

27

交通アクセス

29

OPEN CAMPUS 2021

30



外国人教員比率 ▶ 29%



留学生比率 ▶ 37%



日本屈指の多文化共生キャンパスで
外国人教員、留学生とともに学ぶ



“ILAフロア”は外国人教員多数常駐 All English

キャンパスは世界の縮図

多文化共生環境で花開く

本学では、世界標準言語である英語を主なコミュニケーションツールに様々な国の中学生が多数の外国人教員の元、ともに学んでいます。
この“多文化共生キャンパス”で、グローバル時代に活躍する人材を育てることを、大学の最も重要な考え方としています。

POINT 1 世界6カ国の
外国人教員が指導！

POINT 2 留学生と交流、
世界と繋がろう！

POINT 3 英語が当たり前の
毎日に！

本学では、外国人教員も特別な存在ではありません。日常的に様々な国の中学生と対話できる環境で、多文化理解を深め、国際的な視野を広げます。



多数在籍している留学生と、宗教、民族、文化の垣根を超えて交流することで、国際人としての意識を高め、世界中にネットワークを広げます。



世界各国の仲間達と過ごすグローバルな大学生活。日常的に生きた英語に触れることで、英語で考えることや伝えることが当たり前になります。



グローバル力



英語で学び 英語で考える
世界を見据えた充実の英語教育



▶ 生きた英語に触れられる

外国人教員との学園生活を通して、
英語が身近なコミュニケーションツールに。

▶ 基礎でつまずかない

経験豊富な英語教育専門教員が在籍。
ポイントを押さえ、着実にレベルアップ！

▶ 英語の授業は少人数制

各国から来た仲間たちとの授業。発話の機会が
たくさんあるから、英語が当たり前の毎日に。

TEACHER'S VOICE



開かれた知性と自発的な思考：新入生へ向ける期待と課題
Naïve wonder, critical engagement, intellectual courage

大学生になるということは、大きなチャンスと挑戦の機会を得ることでもあります。その中で学生は積極的に学び、自由で知的な姿勢やオープンな好奇心を持ち、最終的にはそこから自分自身の意見を探し出して欲しいと思います。それは今日の世界における様々な問題を取り組む際に必要となるものです。これこそ、私が筑波学院大学でこれから学ぶ学生に期待することであり、また、その学びの手助けができるることを楽しみにしています。

アンドリュー タイラー
助教／専門：哲学



自然を理解することは、自分自身をよりよく理解することである
To understand nature is to better understand ourselves

世界の環境は深刻なストレスにさらされています。このストレスは、土地、空気、水、動物の世界に影響を与えるだけでなく、私たち人間にも大きな影響を与えています。英語というグローバルな言語を通して学生たちには、自分たちが自然の一部であるということ、また、自然界の法則は空気や海、動物だけでなく、私たちをも支配していることをよく理解してもらいたいと思っています。

The global environment is under enormous stress. This stress is impacting not only the land, air, water, and animal world; it's impacting us humans in profound ways. I want our students to better comprehend, through the global language of English, how they are a part of nature, and how the laws that govern the air, oceans, and animals govern us as well.

2021年4月
国際リベラルアーツコース誕生

グローバル化が進む現代社会で、英語はコミュニケーションの必須道具。世界を舞台に、多方面で活躍する人材を育成するため、本コースでは英語イマージョン教育をはじめとする多彩なプログラムを用意しています。

POINT 1 卒業時には、英検1級を超えるレベルに！

4年間で言語習得の目安といわれる1万時間以上の英語学習を実施。1年次の英語集中プログラムではListening、Speaking、Reading、Writingの4つの技能を一気に高めます。



POINT 2 2年次には全員海外留学へ！

留学先は世界トップレベルの名門大学。異文化の中で学び、生活することで、国際的視野とコミュニケーション能力が養われます。



POINT 3 専門科目を英語で学ぶイマージョン教育！

2年次後期からは専門科目を英語で受講。ディスカッションやプレゼンテーションなど社会で活躍できる実践的な英語スキルを身につけます。



4つの力が身につく 新しい学び

21世紀型教育を推進

21st CENTURY EDUCATION

急速かつ複雑に変化し続ける社会で活躍するためのコンピテンシーを身につける。

筑波学院大学では、国際社会へのライセンスとも言える「英語力」、自ら答えを導き出すための「思考(教養)力」、多文化共生社会での必須スキル「コミュニケーション力」、Society 5.0と呼ばれる未来社会で強みとなる「ICTリテラシー」、以上4つの力を磨く21世紀型教育を実践しています。

【背景】

技術革新、グローバル化、価値観の複雑化など

変化し続ける社会



4つの力を身につけ 伸ばす

21世紀型教育

21st CENTURY EDUCATION

英語教育 ENGLISH LEARNING

専任教員と多数のネイティブ教員による授業で
英語を習得

アクティブラーニング ACTIVE LEARNING

相互通行型授業など、
学生が主体的に創り上げる学び

リベラルアーツ教育 LIBERAL ARTS LEARNING

問題解決力やクリエイティブな思考を養う
実践教育

ICT教育 ICT LEARNING

情報技術を正しく理解し運用するための力を養う

▶ 日本初! “21世紀型教育研究所”開設

21世紀型教育を推進することを目的に令和3年度設立。外部の高等学校や教授らと連携した取り組みを行い、オープンイノベーションの主体として21世紀型教育研究を行う組織です。茨城県の前教育長である柴原宏一特任教授をはじめ、多くの有識者や県内外の高等学校教員も客員研究員としてお招きし、教育スキルの向上を目指します。

主な事業

▶ 21世紀型教育に関する高等学校向けセミナー、一般向けセミナー実施



21世紀型教育をより多くの人に広め推進していくため、外部より特任教授や特別講師をお招きし高校生や高校教員、本学学生を対象にセミナーを実施。21世紀型スキルである英語力やICT技能を身につけるための特別講演を行います。

SEMINAR NHK ラジオ英会話講師 大西泰斗先生 講演会

■日時／2021年6月24日(木) ■講演テーマ／「話せる英語をどう学ぶのか」
NHK ラジオ英会話で大人気の大西泰斗先生を特別講師としてお招きし、英語に関する特別講義を開講いたします。

▶ 21世紀型教育に関する研究の促進、研究成果発表



研究所の研究員はそれぞれの専門分野において21世紀型教育を実践し、その実践例を研究所報「つくば 21C 教育フォーラム」などの媒体や研究発表などを通して公開。

▶ 筑波学院大学学内研修実施



本学では世界標準の21世紀型教育の実現に向けて、研究員に向けた学内研修を実施。研究員同士がより良い教育を目指し、21世紀型教育に関する知見を深めると共に教育の質の向上を図る。

TEACHER'S VOICE

Society 5.0に向けて教育も変わります



柴原 宏一 前茨城県教育長
Koichi Shibahara

PROFILE

茨城大学特命教授。茨城県教育財団理事長。教員や教育行政の経験を活かし、Society 5.0を踏まえた大学教育の在り方を研究。

AI、IoT、ビッグデータなどの活用でサイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させ、人間中心の社会を目指すSociety 5.0。今、社会はSociety 5.0の実現に向けて急速に変化しています。

社会が変われば教育も変わります。これまでの優れた教育実践を踏まえつつ、さらにその質を高めるため、新たな教育ツールであるICT・オンラインをどう活用するのか、Society 5.0で求められるSTEAM教育※の根底にあるリベラルアーツ教育をどう進めるのか、アントレプレナーシップ(起業家精神)やイノベーションマインドをどう育むのか。新たな教育への熱き追究、それが私たち21世紀型教育研究所の挑戦です。

※Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術)、Mathematics(数学)の頭文字を組み合わせた、分野横断的な学び。

思考力を鍛える 相互通行型の21世紀型教育

アクティブラーニング × リベラルアーツ教育

ACTIVE LEARNING × LIBERAL ARTS LEARNING



▶ 疑問を見つけることから 学びは始まる

与えられた1つの問題に対し1つの答えを導き出す高校までの授業とは違い、ここでは疑問や課題を自ら見つけ出ことから学びが始まります。“what = 知識”だけを追い求めるのではなく、普遍的な“how = 考える力”を磨く。相互通行型教育こそ、時代が求める学びの形なのです。



▶ 思考の引き金 トリガーエクスプロージョン

トリガーエクスプロージョンとは教員から投げかけられるテーマの核心となる問いかけ。学生はこの質問に対し、背景にはどのような力関係や文脈があるのか情報を取捨選択、それらを統合し自分の考えを構築しなくてはなりません。問題の本質に向かうからこそ生まれる興味や疑問が、新たな学びの扉を開きます。



▶ 意見を交わしながら 問題解決へ

一人ひとりの考え方や仮説に対し、学生と学生、学生と教員が対話を重ねることで、さらに学びは深ります。世界中から集まった多種多様な文化を持った仲間たちとのディスカッションを通し、プレゼンテーション能力とコミュニケーション能力が向上。グローバルに活躍できる人材を育成します。

好奇心を刺激する 多彩な授業を展開

▶ テーマの一例

「政治の基礎」“The basics of politics”

政治とは何か、身の回りの生活から率直な疑問をいだいてみましょう。その先に見えるのは、市民社会を構成する一人のメンバーとしての自覚、そして知っておくべき政治についての知識、教養を学びます。本講義が目指すのは、現代社会を生き抜くための思考力を養い、そして地域社会との絆のありようを探っていくことがあります。

授業計画

- なぜ政治は、世界最古の学問の1つなのか。
- なぜ、選挙を実施するのか。
- なぜ、社会と国家は、どう違うのか。
- なぜ、税金を納めるのか。
- なぜ、社会で喧嘩や紛争が発生するのか。
- なぜ、公共料金は、どこの国でも請求されるのか。
- 家庭や学校、ボランティア団体は、
なぜ、地域社会でどのような役割を果たすのか。
- なぜ、地方行政と地域産業は、どう関係するのか。
- なぜ、民主主義は、どちらが大切なのか。
- なぜ、地域社会で、人の集まる場(コミュニティ)を
どのように構築するのか。
- なぜ、格差のない平等な社会は、実現可能なのか。
- なぜ、多数決をするのか。
- なぜ、政治家に求められる素質とは、何か。
- なぜ、世界各国の地域社会は、どのように構成されているのか。
- なぜ、賢い社会人になるのに必要な素質とは、何か。
- なぜ、世論と世論調査は、同じなのか。

TEACHER'S VOICE

自信がない人、迷っている人…全員集合!!

あなたは今朝、“うんち”をしましたか。ジャーと流してスッキリしたかもしれません。“うんち”をしない人間はいませんので、その行き先はあなただけの問題ではありません。この問い合わせると、作業員が最新の浄化技術で処理し、環境問題に取り組んでいる姿を知ることができます。リベラルアーツの授業では身近な「当たり前」が、自分を公共サービスや地域社会の企業活動、さらに世界に結びつけて考える刺激となるのです。この思考過程に発見と驚きがあつて「もっと深く学びたい」と思ったら自分の専門分野を見つけたことに。そして、それが将来の職業へと発展していくことを私は期待しています。



政治学
中村 逸郎 特任教授
Itsuro Nakamura

PROFILE
博士(政治学)。モスクワ国立大学に留学。近刊に『ロシアを決して信じるな』(新潮社)、『シベリア最深紀行』(文藝春秋)がある。

教員&施設紹介 TEACHERS & FACILITIES

21世紀型教育を推し進めるために、幅広い分野から個性豊かな人材を登用しています。

■ 外国人教員



新任 NEW APPOINTMENT
アンドリュー タイラー
Tyler Andrew
助教
専門／哲学
出身／アメリカ

Philosophy examines the basic concepts that underpin all other disciplines and trains students in essential skills such as critical analysis and logical thinking. 哲学とは現実や知識、善など、あらゆる根本的な問いを扱う学問です。そこから得られる批判的思考や論理的推論などの技術は全ての研究領域に応用でき、人生そのものを豊かにします。



新任 NEW APPOINTMENT
ウェーセンベルク サンドロ
Sandro Wiesenbergs
助教
専門／映像翻訳、異文化コミュニケーション
出身／ドイツ

A good understanding of foreign cultures as well as of our own is essential for effective, successful intercultural communication and intercultural competence.

外国の文化と自国の文化に対する十分な理解は、異文化理解能力の習得と、効果的に実りある異文化間コミュニケーションに不可欠です。



新任 NEW APPOINTMENT
ジュペ ロバート
Robert Juppe
教授
専門／児童英語教育、コミュニケーション英語
出身／アメリカ

As the world has become increasingly global and glocal, English is necessary in dealing with people from abroad. It goes without saying that English is indispensable in enhancing business opportunities.

グローバル・グローカル化に伴い、世界中の人々とより多くの関係を築くために英語力は必須です。英語はビジネスチャンスを拡大する上で不可欠のツールと言えるでしょう。



新任 NEW APPOINTMENT
グロンウォルド ナサニエル
Nathaniel Gronowold
助教
専門／環境科学、国際環境問題と政策
出身／アメリカ

I research how nature drives human society and how the world manages the environment, investigating factors such as endangered species management and environmental treaties.

絶滅危惧種の管理や環境条約の効果状況などを調査し、自然が人間社会をどのように動かしているのか、世界はどうに環境を管理しているのかを研究します。



新任 NEW APPOINTMENT
パンタ ポーラ
Bhola Panta
准教授
専門／情報システム・信号処理、
シミュレーション
出身／ネパール

It may seem students are just studying the basics of IT like programming, database and networks, but they are actually learning reasoning and problem solving skills!

情報システムの基礎と応用を通して、人々の役に立つための問題解決力を鍛えます。



新任 NEW APPOINTMENT
小田桐 ジェイク
Jake Odagiri
助教
専門／日本近代文学（太宰治）
文芸出版、文学理論
出身／アメリカ

Literature is not just words printed on paper: the book design and cover show us another side of literature. That is because literature and books are a part of culture.

文学作品は紙の上に印刷された文字が全てではありません。装帧や表紙のデザインが書物を通して文学の異なる一面を見せてくれます。それは文学と文芸書は文化の一部だからです。



新任 NEW APPOINTMENT
ドジャリロワ ニゴラ
Nigora Djailova
助教
専門／サステナビリティ学
出身／ウズベキスタン

Sustainability science links approaches from economics, environmental studies and various fields of social science. Its goal is to resolve complex world problems.

経済学、環境学や社会学の視点を融合したアプローチを通して、世界が直面する問題の解決を目指します。



新任 NEW APPOINTMENT
池口 セシリリア
Cecilia Ikeguchi
教授
専門／英語教育、異文化理解
出身／フィリピン

Think global! Act global! International communication enables global citizens to navigate both national and cultural boundaries.

多国籍の人々が共に暮らし、学び、ビジネスを営む時、国際的な対話は文化の壁を越える鍵となります。グローバル社会において、このようなコミュニケーション術は不可欠です。



■ 施設

大教室 CLASSROOM

500名収容。入学式や卒業式の他、学園祭などイベントにも使用される本学で最も大きな教室です。



■ 日本人教員



新任 NEW APPOINTMENT
中村 逸郎
Itsuro Nakamura
特任教授
専門／政治学

AIが政治家になれば、腐敗や失言をしないかもしれません。でも、政治は喜怒哀楽とともに生身の人間の営みです。「一寸先は聞」これが政治です。



新任 NEW APPOINTMENT
藤田 泰一
Taiichi Fujita
教授
専門／中小企業経営

主に中小企業を対象として、起業・成長・成熟・衰退・再生の各ステージの成功・失敗要因を分析・研究し、この成果の経営実務還元を目指しています。



新任 NEW APPOINTMENT
小孫 康平
Yasuhira Komago
教授
専門／教育工学、
デジタルゲーム学

デジタルゲームは人を惹きつけ、夢中にさせる力があるので、教育分野でも注目されています。デジタルゲームの可能性について一緒に考えてみましょう。



新任 NEW APPOINTMENT
宝崎 隆祐
Ryusuke Hozaki
教授
専門／数理工学、
応用数学

数理工学(オペレーションズ・リサーチ)はデータからの価値創造を担うデータサイエンスであり、私たちが社会活動で出会う様々な問題解決に役立ちます。



新任 NEW APPOINTMENT
浅見 道明
Michiaki Azami
教授
専門／TESOL、
英語音声、
Listening

勘と理論の二つを駆使し、難題を解決する喜びがあります。現実社会に密接した問題が多く、問題の解決が社会の発展に寄与できることも魅力です。

新任 NEW APPOINTMENT
大塚 帯紀
Taiki otsuka
助教
専門／アルゴリズム論

新任 NEW APPOINTMENT
大塚 帯紀
Taiki otsuka
助教
専門／アルゴリズム論

新任 NEW APPOINTMENT
橋本 二郎 教授
jiro Hashimoto
専門／英語教育

新任 NEW APPOINTMENT
山野井 一夫 教授
Kazuo Yamanoi
専門／情報教育、教育工学

新任 NEW APPOINTMENT
伊藤 雅之
Masayuki Ito
教授
専門／マーケティング

食品の生産から消費に至る一連の流れについて、仕組み、ビジネス、産業構造に関する定量的実証研究を行うことによって、地域振興に貢献します。



高藤 清美 学部長
Kiyomi Takato
専門／ソーシャル論、
マスマディア論

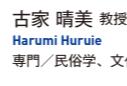
江原 一浩 教授

Kazuhiro Ehara
専門／TESOL(英語教授法)、
Reading、Public Presentation

新任 NEW APPOINTMENT
高嶋 啓 教授
Kei Takashima
専門／デザイン、メディアアート

新任 NEW APPOINTMENT
塙原 正彦 教授
Masahiko Tukahara
専門／未来デザイン、
みんなのミュージアム

新任 NEW APPOINTMENT
橋本 二郎 教授
jiro Hashimoto
専門／英語教育



古家 晴美 教授
Harumi Hurue
専門／民俗学、文化人類学

山島 一浩 教授

Kazuhiro Yamashima
専門／情報システム、情報学



板井 志郎 准教授
Shiroi Itoi
専門／ヒューマンインターフェース、
知覚情報処理、ロボットセラピー

新任 NEW APPOINTMENT
龜田 千里 准教授
Chisaka Kameda
専門／日本語学、日本語教育学

佐野 司 准教授
Tsukasa Sano
専門／認知心理学、教育心理学

新任 NEW APPOINTMENT
山野井 一夫 准教授
Kazuo Yamanoi
専門／情報教育、教育工学



秋廣 誠 講師
Makoto Akihiro
専門／アニメーション、
イラストレーション

野田 美波子 講師

Minako Noda
専門／CG 概論、三次元処理、
映像制作



堀 聖司 助教
Seiji Horie
専門／CG 概論、三次元処理、
映像制作

百武 仁志 助教

Satoshi Momotake
専門／経営戦略論、
マーケティング論

新任 NEW APPOINTMENT
周 亞芸 助教
Yayun Zhou
専門／日本語教育、持続可能性言語教育、
年少者日本語教育



ILA フロア ILA FLOOR

ラウンジのような雰囲気の英語オンラインフロアです。
多くの外国人教員が常駐し、いつでも英語が話せる環境。



学生食堂 CAFETERIA

肉料理で有名な(COOK BARN)が料理を提供。
牛すじカレーや日替わり定食が人気です。全席に電源コンセント完備。



3つのポリシー THREE POLICIES

ディプロマ・ポリシー

本学では、21世紀に生きるために必要なコンピテンシーを基礎に、幅広い知識や専門的な学識と技能を有し、創造的に主体的に問題を解決する能力、社会(国際社会・地域社会)の一員として貢献する能力、多様な他者と協働できるコミュニケーション能力を身につけ、学修成果をあげた者に学士(経営情報)の学位を授与します。

21世紀を生きるために必要なコンピテンシーとは、言語、数字、ICTなどの道具を介して世界と対話し、自分とは異なる他者とコミュニケーションをとり、関わり合いながら、自分の意思や生き方を主体的に決定して実践する能力です。身につける能力を以下のとおり示します。

(1) 創造的に主体的に問題を解決する能力

解なき問い合わせに主体的に取り組み、幅広い知識や技能を活用して問題を解決するとともに、新たに「もの」や「こと」などを創りだす能力を身につけています。

(2) 専門的な学識と技能

それぞれの分野に応じた学識を持ち、それを活かすための技能を身につけています。

(3) 自分とは異なる他者とコミュニケーションできる能力

複雑な国際社会・地域社会に生きる市民として、多様な背景を持つ他者の考え方や立場を理解し、場面に応じた適切な対話と読み解を通して意思疎通と協働を可能にする能力を身につけています。

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーに示した能力を修得するために、各学年にわたり PBL(Project-BasedLearning)などのアクティブラーニングの手法を積極的に取り入れ、学生の主体的な学び、論理的思考力、応用力を育てます。

※一部抜粋

アドミッション・ポリシー

高等学校の教育課程を幅広く修得し、基礎的な学力、基本的な知識・技能を身につけ、本学の教育方針・教育目標を理解し、ディプロマ・ポリシーに基づき、豊かな人間力と高いコンピテンシーを獲得し、グローバルでかつローカルな視点を持つビジネスエリートとなることを志す意欲ある学生を幅広く受け入れます。

※一部抜粋



ILAコース

(国際リベラルアーツコース)

INTERNATIONAL LIBERAL ARTS COURSE

英語力を卓越した水準にまで高め、国際的視野を広げることで世界で活躍できる人材の育成を目指す、ILAコース。

英語集中プログラム、海外名門大学留学、英語での専門科目受講により、英語で考えられる、英語でディスカッションやプレゼンテーションができる、確かな英語力を身につけます。



POINT 1

英語コミュニケーション能力を
卓越した水準に引き上げる

POINT 2

英・日授業で専門性を高める

POINT 3

卒業後は
国際企業など海外でも活躍

4年間の流れ

1年次には週10コマ以上の集中プログラムで英語のシャワーを浴び、英語の4技能(Listening, Speaking, Reading, Writing)を一気に高めます。2年次前期には海外の名門大学へ留学。国際的な視野を持つことで、さらなる英語力の向上を図ります。2年次後期からは専門科目的学習を開始。英語開講科目については英語で

履修するので、国際舞台でも堂々とディスカッションやプレゼンテーションできるほどの英語力が身につきます。4年次には研究の集大成として、卒業研究を実施。卒業後は、外資系企業や日系国際企業への就職、あるいは海外・国内大学院への進学といった道が拓けます。



※英語のみまたは日本語のみで開講する科目もあります。

PICK UP 授業 01

EAP (English for Academic Purposes)

ジュペ ロバート Robert Juppe

教授／専門：児童英語教育、コミュニケーション英語

現場で使える「生きた英語」の会得を目指して
Thoroughly Understanding English in Real Life

EAPの目的は、口頭の会話とテキスト文書の両方において、英語の明示的な意味と言語外の意味、どちらも理解できるレベルに学生を到達させることです。EAPの学生は、ほぼ全ての環境や状況において流暢な英語を駆使する能力を身につけて卒業することが望されます。

The aim of EAP is to have students attain a level in which they are able to grasp the explicit and implicit meaning of both conversation and text in English. EAP students, it is hoped, will graduate with the ability to use English fluently in almost any environment or situation.



PICK UP 授業 02

LA (Liberal Arts) Social Science

ドジャリロワ ニゴラ Nigora Djalilova

助教／専門：サステナビリティ学

批判的思考で社会問題への解を導く
Critical Thinking for Social Problem Solutions



本講義は様々な社会問題を取り上げ、解決方法などについて探究し議論する機会を提供するものです。目標は議論を通して受講者が、証拠に基づいた論理的で偏りの無い「批判的思考」を駆使し、やがて自らの意見を相手に伝える能力を身につけること。これ以外に本講義における学習方法としては、グループワークと各学生によるプロジェクトなどが挙げられます。

This course offers opportunities for students to explore major problems experienced in Japanese or international societies. It provides a place for students to actively discuss circumstances, consequences, proposed solutions and methods for various societal problems.

[英語力の推移]

CLIL の実施

(Content and Language Integrated Learning)

内容言語統治型学習

ILAコースでは「CLIL」式の学習方法を導入し英語学習を進めていきます。「CLIL」とは、英語の文法や単語知識を中心に勉強するのではなく、数学や歴史などの英語以外のトピックを取り扱い、その「内容」に重点を置いて学ぶ学習方法のことです。1つのトピックについて学ぶ過程において、英語の「聞く・話す・読む・書く」の4技能を養います。英語を他分野の知識を学ぶための「ツール」として位置付け、様々なレベルの思考力(暗記、理解、分析、評価など)を活用することで、より実践的な言語知識の定着を目指します。

2年次後期～4年次

2年次後期～4年次	
1年次	国際ビジネスレベル
英検準1級レベル	英検1級レベル
英語イマージョン教育	全員海外留学
週10コマの英語授業	海外名門校での英語教育
英語特別授業	実践的な英語力習得
	リベラルアーツ型学習

4年間で10,000時間を超える英語学習！

ILAコースで目指す進路

外資系企業社員、NPO／NGO 職員、国際公務員、JICA(国際協力機構)職員、国連職員、翻訳家、通訳、国際ボランティア、旅行関連産業従事者、海外コーディネーターなど

総合コース

COMPREHENSIVE COURSE

多彩な専門分野が学べる筑波学院大学の強みを生かし、専門性を高めることで、一人ひとりの学生が独自の強みに磨きをかけられる、総合コース。
リベラルアーツ教育とアクティブラーニングを通して自分の考えを発信し、主体的に解決を図ることのできる思考力を育みます。



POINT 1

あらゆるシーンで活躍できる
総合力

POINT 2

基礎リテラシーを高め、
専門性を磨く

POINT 3

専門性に応じた多様な進路

PICK UP 授業 01

サービスラーニング

古家 晴美 Harumi Kurue
教授／専門：民俗学、文化人類学

社会に求められる人材へのステップ

「サービスラーニング」とは、自分が身につけた知識や技術を生かし、社会貢献していくことです。この科目では、新たなイベントを立ち上げる企画力、与えられたトピックに対する情報収集力、人とコミュニケーションを上手にとるスキル、説得力のあるプレゼンテーションの方法などを身につけます。地域で実際に行われている活動に参加し、それらの知識や技術を還元することが目標です。学内でのレクチャーとともに、学外での様々な社会人の方との交流により、多くのものを得ることができるでしょう。



PICK UP 授業 02

日本語リテラシー

亀田 千里 Chisato Kameda
准教授／専門：日本語学、日本語教育学

日本語を使いこなし、より深い学びへ

「リテラシー」とは、「読み書き能力」や「使いこなす力」を指す言葉です。日常的に日本語を使っているからといって、多くの資料の中から必要な情報を正確に読み取ったり、読み手にとってわかりやすいレポートを書いたり、相手を納得させる発表をしたりすることができるわけではありません。皆さんが大学でより深く学びに取り組めるよう、「日本語リテラシー」の授業では、大学生にとって必要な日本語の読み書き能力や話す力を身につけるための様々なトレーニングをします。

4年間の流れ

1年次は、外国語科目・入門科目・一般教養科目・キャリア科目をバランスよく学ぶことで、外国語の基礎固めだけではなく、大学で学ぶ際に必要となる教養知識やPCスキルを習得することができます。2年次より、興味のある専門分野に合わせた専門基礎科目的学習が開始し、3年次からはゼミを中心に、いっそう専門分野での学びを

深めています。さらに公務員希望者向けの対策講座も2年次より選択することができます。こうした専門性の探究や、キャリア科目での学びを通して、社会の様々な時事情報や業界情報に触れることができます。また、就職の知識を得ることで、一人ひとりのキャリアをデザインし、実社会でも活躍できる人材の育成を図ります。



▶ STUDENT INTERVIEW

グローバルな環境で日々、成長を実感！

堀江 紅音さん Akane Horie
総合コース 2年

私が筑波学院大学を選んだ理由は、英語教育や国際交流に力を入れているこの大学で語学力を磨きたいと思ったからです。特に留学生と一緒に勉強する環境はとても新鮮で、日常的に異文化理解・国際交流ができていると感じます。また、少人数クラス制のため、課題などを作成する時には、一人ひとり先生方から適切なアドバイスがもらえます。今、大学では英語など必修科目の

ほか、日本の歴史や文化が好きなので茶道や華道、民俗学などを学んでいます。以前の私は人前で話すことが苦手でしたが、授業でのグループワークやプレゼンを通して自分の意見をきちんと伝えられる能力が身についたと感じています。いろいろな国の学生たちと楽しく学びながら自身の成長も感じられる、充実のキャンパスライフを送っています。



総合コースで目指す進路

経営コンサルタント、金融機関、国家公務員、地方公務員、システムエンジニア、Webプログラマー、システムインテグレーターなど

専攻について

ABOUT THE MAJORS

本学では、メジャー・マイナー（主専攻・副専攻）制度を採用しており、4つの専攻から主専攻だけでなく副専攻も選択することができます。組み合わせは自由なので、専門分野だけに捉われない幅広い視野が持てるようになります。また、オールイングリッシュで開講する科目もあるので、専門知識に加え、“生きた英語力”も身につきます。

※令和3年度の教員に基づく専門分野です。教員の配置により変わる可能性があります。

※以下、(英)(日)は開講予定言語となります。

▶人文科学専攻 HUMANITIES MAJOR

■ 地域研究（日） ■ 哲学（英） ■ 言語学（日） ■ 文化人類学（英）

TEACHER'S MESSAGE



文学作品、作家像、装幀デザインなどを再考しよう
Think about literature, authorship & book design

小田桐 ジェイク Jake Odagiri
助教／専門：日本近代文学（太宰治）、文芸出版、文学理論

私は日本近代文学、特に太宰治の作品と書物を研究しています。私の関心は主に書物と出版であり、表紙や装幀デザインが与えるイメージを分析することが専門領域になっています。こうした研究は文学が対象ではありますが、文学以外にも同じようなことを見出せます。例えば、文学を商品として考え、そのパッケージの意味を分析することができます。

My field is modern Japanese literature, especially Dazai Osamu's works. My particular interests are books and publications, and my specialty is analyzing images of book covers and designs. Although I focus on literature, thinking of literature as a product, we can analyze meanings of packaging.

▶社会科学専攻 SOCIAL SCIENCE MAJOR

■ 政治学（日） ■ 社会学（英日） ■ 教育学（日） ■ 心理学（日） ■ 経済学（日） ■ 国際関係論（英日）

TEACHER'S MESSAGE



「ヒトを分析」するデータサイエンス

佐野 司 Tsukasa Sano
准教授／専門：認知心理学、教育心理学

心理学は昔からイメージが先行しがちな学問で「観察し対話するだけで、ヒトの心が読み取れるようになる…」などと思われることも多々あります。そんなこと出来たら面白い？かも知れませんが、この分野の一番の魅力は、人間の知・情・意を現す行動データを扱った「データサイエンス」の侧面なのです。映像コンテンツやSNSなど様々なメディアに内包されたヒトの意識、うまく言語化できないけれど共有される感性をデータから可視化する面白さ、ぜひ学んで欲しいです。

▶経営学専攻 BUSINESS ADMINISTRATION MAJOR

■ 経営戦略論（英日） ■ マーケティング論（英日） ■ 企業論（日） ■ 中小企業論（日） ■ サステナビリティスタディ（英）

TEACHER'S MESSAGE

時代が求める人材を目指して

徐 穏菁 Yijing Xu
助教／専門：組織行動論、人的資源管理

なぜ大勢の前だと思うままに意見を述べられないの？宿題を夏休みの最終日に先延ばす癖はどうすれば直せるの？実は、組織行動論の知識は企業の経営活動に役立つだけでなく、このような日常の“あるある”を解決する鍵にもなるのです。一方、自身に対する体系的な分析は組織全体構造への理解を深め、様々なコミュニケーションツールの習得に繋がります。そのいずれも、激変する社会情勢と多様な働き方の普及により、競争以上に協働を重んずる今日の社会に必要不可欠だと言えるでしょう。



▶情報・デザイン専攻 IT AND DESIGN MAJOR

■ 情報ネットワーク（英日） ■ ロボット技術（日） ■ ビッグデータ（日） ■ プログラミング（英日）
■ イラストデザイン（日） ■ ウェブデザイン（日） ■ 動画制作（日） ■ コンピュータグラフィック（CG）（日）

TEACHER'S MESSAGE



人のためになるIT教育
Aiming for “human side” of IT education

パンタ ボーラ Bhola Panta
准教授／専門：情報システム・信号処理、シミュレーション

プログラミングやデータベース、ネットワークの基礎を学び、論理的思考力や問題解決能力を身につけた人材を育成し、生活の向上と環境への貢献を目指します。

Picture of black hole that cannot be seen? How about sending alerts in case of natural disasters? IT related skills are used in virtually limitless areas. Students will develop skills which are used to solve problems in a variety of business, scientific and social contexts.

公務員講座 PUBLIC OFFICER COURSE

1・2年次

公務員試験に臨むにあたって基本となる基礎知識を身につけ、早い段階からしっかりと土台作りを行います。

【科目例】

法律の基礎、経済の基礎、民法、地方自治論、公共政策概論 など

2年次後期～3年次後期

数的処理、文章理解などの教養試験対策を行います。春休み、夏休みなどの長期休暇を利用して集中講義を行い、確実な教養力を身につけます。

【科目例】

文章理解応用、数的処理、行政実務特論 など

3年次後期～4年次

3年次後期から法律・行政などの専門試験対策や小論文対策を中心に行います。4年次には直前対策を行い、公務員試験合格に向けての最終チェックを行います。

【科目例】

行政教養、法律実務研究、行政実務研究、経済事情研究、政策事情特論 など

4年間を支える充実のサポート体制

EXTENSIVE 4-YEARS SUPPORT

筑波学院大学では、サポートの内容に応じてキャリア支援、学習支援、生活支援など様々な専門部署が置かれ、教職員が連携しながら学生の“困りごと”に対応しています。中でも、少人数の基礎ゼミによる学生のサポートが最も特徴的。ゼミの活動や個別面談を通して、学生のことを深く知る担当教員が、学習・進路のことから生活のことまで、初年次からきめ細やかに支えます。



4年間を通じた充実の学生サポート体制



▶ 初年次教育

基礎ゼミにより、高校から大学への移行を徹底サポート。1年目を躊躇せない。

■ 基礎ゼミとは?

憧れの大学生活は交友関係も広がり、自分で受講科目も決められるので、自由な時間も多くなります。これは自立した大人への第一歩と言えますが、高等学校までとは異なる学び方、生活の仕方をきちんと理解しなければ、真に充実した毎日を送ることはできません。そこで、筑波学院大学では1年生の必修授業として少人数の基礎ゼミを開講。ゼミの担当教員がスムーズに、安心して新生活を始められるよう、しっかりとサポートします。

基礎ゼミ
担当教員数
15人

基礎ゼミ
クラス平均人数
13人

大学生活のスタートを
しっかりと
バックアップします

少人数制だから
一人ひとりに合ったサポートが
受けられます

■ 主な授業内容

● 履修ガイダンス

- ・授業の履修方法の説明
- ・履修科目登録方法
- ・担任による個別相談など

● アカデミックスキル

- ・学術文書の読み方
- ・図書館での資料検索方法
- ・レポートの書き方など

● 大学講義のノートテイク方法

● 大学施設の利用方法 など



■ 学生の声

先生と学生の距離が
近く質問しやすかった。

大学生として
必要な情報を
知ることができた。

これからの大学生活を
イメージしやすくなつた。

オンライン期間中でも、
担任の先生やクラスメイトと
話せてよかったです。

大学生活をよりよく
過ごしていくための
知識が身についた。

先生がフレンドリーで、
気軽に話すことができて
良かった。

MESSAGE 就職支援スタッフからのメッセージ

“目指す自分を発見し、多様なキャリアを主体的に描こう”

キャリアデザインの第一歩は自己分析から。誰のために働き、何を目指すのか。自分自身の考えをよく知ることから始まります。そして業界研究を通して、どんな職業が自分に合っているのか考えてみましょう。知識が増えれば思いもよらなかつたキャリアが見つかるかもしれません。また、本学には開学以来「サービスラーニング」というオフキャンパスプログラムがあります。これはNPOなどの社会貢献活動に従事するプログラムで、社会の一員として、自分がどんなことができるかを見つめ直すきっかけになります。必修科目「就職のための基礎知識」では、履歴書の書き

方など、目指すキャリアに必要な知識とスキルを身につけます。実際の就職活動が始まれば就職委員会と就職支援室がダブルでサポート。就職委員会では、就職活動をより円滑に進めるため、教員と情報交換しながら就職面談や面接指導を行います。就職支援室は、企業から届く多くの求人情報の中から一人ひとりに合った就職先を紹介します。希望の職業に就くことはもちろん、その先の未来まで思い描けるようなキャリアを、一緒にデザインしていきましょう。

国際交流プログラム INTERNATIONAL EXCHANGE PROGRAM

海外研修は授業の一環であり、単位を修得できます。滞在地では語学だけでなく、生活習慣や文化を学ぶため、国際交流センターの担当者が事前に指導します。海外からの留学生に対しては、国際交流センター内の留学生担当の教職員が学習、生活面から就職面までサポートをします。

大学間協定に基づく留学または大学企画の研修

留学先の単位を本学の単位として認定することにより、4年間で卒業ができます。語学を学ぶプログラムや日本語を専攻する現地学生との交流プログラムなど内容は様々です。

中国 厦門大学【短期研修】

韓国 誠信女子大学校【1年間の長期留学】
釜山女子大学校【6日間前後のグループ研修】

台湾 中華大学【7日間前後のグループ研修または半年間の長期留学】

国際教育文化交流協会(ISECE)との提携による留学制度

提携の留学斡旋機関ISECEを通じて専門分野を学ぶ留学制度です。留学中は休学扱いとなります。長期留学では取得した単位を本学の単位として認定することも可能です。

長期留学

アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリアの13大学への1年間の長期留学

短期留学

カリフォルニア大学系列の3大学へ1~2か月間の短期留学

留学生の主な出身国

- 中国 ●タイ ●スリランカ ●モンゴル ●韓国 ●フィリピン ●ベトナム ●ネパール ●ミャンマー



VOICE 01

日本車を スリランカへ

私の夢は、日本で貿易会社を設立して、日本のクルマをスリランカの人たちに販売することです。そのため日本語はもちろん、ビジネスに必要なたくさんのことを学んでいます。

Hasitha Gayashan
ハシタ ガヤーシャーンさん
スリランカ出身



VOICE 02

“出会い”そのものが 学びに

オーストラリアのTAFEケアンズ校へ2週間留学。ホームステイ先の家族や現地の人たちとたくさん交流し、その中で大人たちの子どもへの接し方なども温かいと感じました。

Masashi Yamashita
山島 雅史さん



VOICE 03

言語や文化への 興味が膨らむ

台湾の中華大学へ短期留学。日本語学科の学生に中国語を教わりながら、屋台で実際に注文するなど、心配していた言葉の壁を気にすることなく、楽しく異文化に触れられました。

Aya Nemoto
根本 あやさん



海外研修・留学に参加するメリット

- ▶文化の違う学生と触れ合い、たくさんの気づき、発見が生まれます。
- ▶視野が広くなり、価値観の違いを受け入れることができます。
- ▶自国の良さに気づき、考えるきっかけになります。
- ▶コミュニケーションを取る大切さを感じます。

VOICE 04

観光ガイドの夢を かなえるために

観光ビジネスの勉強がしたくて、筑波学院大学へ来ました。将来は、日本へ旅行に来た中国人や、中国へ旅行に行く日本人をガイドするような仕事に就きたいと思っています。

Zheng Yaxing
鄭 亜星さん
中国出身



VOICE 05

いつかベトナムで 日本料理店を

日本に住んだことのある伯母からいろいろな話を聞いて、日本留学を考えました。企業経営やビジネスマナーを学び、飲食店に就職し、それをいつかベトナムで活かしたいです。

Luong The Thinh
ルン テ ティンさん
ベトナム出身



VOICE 06

学びを活かして 将来はIT関係へ

情報技術やシステムの勉強をしたくて筑波学院大学へ来ました。アニメやWebデザイン、プログラミングの授業がとても楽しいです。将来はIT関係の仕事に就きたいと思っています。

Ale Khadka Bahadur
アレ カドカ バハドルさん
ネパール出身



INTERVIEW ツクバからセカイへ

留学生インタビュー

►台湾・中華大学で学ぶ

台湾の中華大学へ短期留学



中国語のレッスンを受けて、屋台や露店で実践しました
Yuria Iitsuka
飯塚 ゆりあさん



►オーストラリアで学ぶ

オーストラリアのジェームスクック大学へ



英語でコミュニケーションした2週間、私にとっての大切な宝物です
Megumi Takematsu
竹松 めぐみさん



International Student Lounge

毎週1回、留学生と日本人学生が集まって、日本語と英語を使いながら自由に会話しています。教員たちも参加しているので、先生との距離を縮めるチャンスにもなります。



留学生パーティー

留学生のダンスや日本人学生の手品で盛りあがるパーティー。テーブルには留学生たちの出身国の料理も並び、その本格的な味わいに学生も教職員も大喜びで舌鼓を打ちました。



中華大学短期研修

台湾の中華大学で日本語を専攻する現地学生との交流を図る文化研修プログラムです。このプログラムを通じて、両大学の学生たちは深い友情で結ばれます。



茨城県留学生親善大使

筑波学院大学の留学生が親善大使として小中学校などへ派遣されたり、国際交流イベントに参加するプログラムを通じて母国紹介を行い、日本の子供たちと触れ合います。



キャンパスマップ CAMPUS MAP

都心から45分。筑波研究学園都市の
グローバルで緑豊かな国際キャンパスで、
留学生や外国人教員との交流を通して
アカデミックな知性を広げ、学びを深めます。

1 サッカーフィールド
(Tフィールド)



青少年の常設練習場としても活用されている、
イタリア製人工芝のサッカーフィールド。

2 体育館アリーナ



トレーニングルームやシャワールームも完備の、
バスケットボールコートが2面入る体育館。

3 テニスコート



4面ある全天候型コートのうち、2面はナイター
照明付きです。

6 図書館



約9万冊の蔵書を誇るライブラリーは、明るく開放的な雰囲気です。

4 トレーニングルーム



壁一面が鏡張りになっていて、ダンスの練習
にも最適。

5 学生駐車場



約300台を収容。学生のマイカー通学をサポート
します。

9 コンピュータ演習室



全4部屋にWindows190台、Mac50台を
完備。最新ソフトで快適に作業できます。

10 メディアラボ



3Dプリンターや大判プリンターも備えられ、
撮影や編集作業などに自由に活用できます。

11 大教室



入学式や卒業式、講演会、コンサートなどに
使用されます。

12 食堂・ラウンジ



Wi-Fi(無線LAN)も利用可能な、自由に使える
空間。

13 AVホール(図書館)



迫力ある映像が観られる、大画面スクリーンと
スピーカーシステムを装備しています。

14 和室「さくら」



35畳もの広さがある、茶道や華道の日本文化
を体験する和室。

15 学生ロッカー



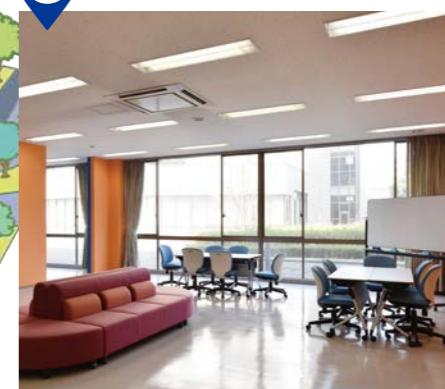
1人が1つ使用可能な学生用の個別ロッカー。

16 売店



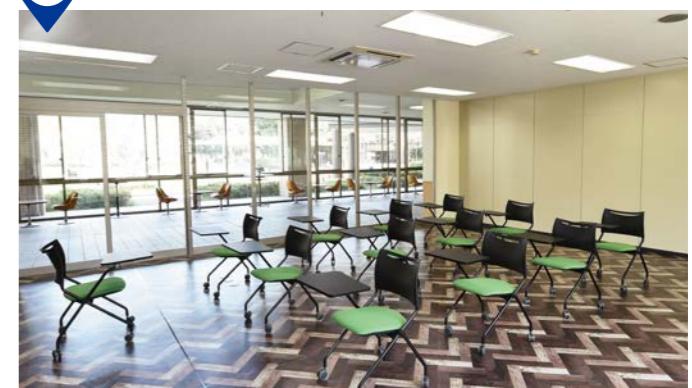
おにぎりやパン、菓子、ドリンク、文具、雑誌、
教科書などを販売しています。

7 ILAフロア



外国人教員が常駐する英語オフィス。

8 AL教室



アクティブラーニングを中心とした授業を行う教室。

キャンパスカレンダー CAMPUS CALENDAR

春夏秋冬、美しい表情を見せる筑波研究学園都市のグローバルで緑豊かな環境。
学生たちの賑やかな笑い声が絶えないキャンパスで、自分の成長を実感する日々が待っています。



4

- APRIL
- 入学式
 - 学友会主催新入生歓迎会
 - 前期オリエンテーション
 - クラブ連合会主催
新入生歓迎会

5

- MAY
- 留学生懇談会
 - 学内合同企業説明会
 - つくばフェスティバル参加
(フラワーアート)

6

- JUNE

- JULY
- 長との対話集会

7

- AUGUST
- 七夕イベント
 - 台湾の大学生
(中華大学)との交流

8

- SEPTEMBER
- 前期定期試験
 - 夏季休業
 - インターンシップ

9

- OCTOBER
- 後期授業開始
 - 後期オリエンテーション
 - 韓国短期研修
(釜山女子大学)

10

- NOVEMBER
- KVA祭(学園祭)
 - ハロウィンイベント

11

- DECEMBER
- つくば科学
フェスティバル参加
 - 留学生パーティー
 - 海外大学との
遠隔交流授業

1

- JANUARY
- 学生総会
 - 後期定期試験

2

- FEBRUARY
- 卒業研究発表会
 - オーストラリア短期
語学研修
 - インターンシップ
 - 保護者会
 - メディアデザイン
「卒業制作展」

3

- MARCH
- 卒業式
 - 卒業記念パーティー
 - 長期留学(誠信女子大学校)

課外活動 クラブ&サークル CLUB ACTIVITIES

部活動やサークル活動に楽しく打ち込めば、大学4年間のあなたの生活はより意義深いものとなるでしょう。

学生たちが和気あいあいと活動しているクラブの一部を紹介します。



文化系 Culture

- 表千家茶道部
- 現代視覚文化研究会
- eスポーツ
- 華道部
- 映像研究同好会
- ESS
- 写真部
- 軽音楽部
- テーブルゲーム同好会

体育系 Sports

- 体育会硬式庭球部
- STEP(ダンスサークル)
- サッカー&フットサルサークル
- バスケットボール部
- 大道芸・ジャグリングサークルFarce
- バドミントン同好会
- 大道芸・ジャグリングサークルFarce
- 他

学園祭(KVA祭) UNIVERSITY FESTIVAL

年に一度のお楽しみ、筑波学院大学の学生たちのエネルギーが爆発するKVA祭。

学生が作りあげるビッグイベントは、地域の人びとの交流の場にもなります。



※昨年はオンラインで行われました。

OPEN CAMPUS 2021



交通アクセス ACCESS



■電車 つくばエクスプレス快速

秋葉原駅から45分
北千住駅から35分
南流山駅から25分
流山おおたかの森駅から20分
守谷駅から13分
つくば駅下車(A2出口)徒歩7分

■バス

JR常磐線土浦駅下車、
西口(バスのりば3番)から関東鉄道バス筑波大学中央行き約30分、
筑波学院大学・筑波大学春日エリア前下車

JR常磐線ひたち野うしく駅下車、
東口バスのりばから関東鉄道バス筑波大学中央行き約30分、
筑波学院大学・筑波大学春日エリア前下車
または、JRバスつくばセンター行き約20分、つくばセンターアルバイト下車徒歩7分



OPEN CAMPUS

7/22
THU

8/7
SAT

8/21
SAT

MINI OPEN CAMPUS

4/24
SAT

5/8
SAT

5/22
SAT

6/12
SAT

6/26
SAT

7/10
SAT

8/12
THU

9/4
SAT

9/18
SAT

10/16
SAT

11/13
SAT

12/4
SAT

2022
3/26
SAT

大学の学びの内容や入試に関するなど情報を探ることができます。
体験授業や学生との交流を通して大学の雰囲気全体を知ることができます。

※MINI OPEN CAMPUSでは体験授業は実施しません。

ENGLISH CAMP 3 DAYS

英語ネイティブ教員が多文化国際教育を公開講座として3日間にわたり実施します。遠方からお越しの方は近隣のホテルに宿泊も可能です。

1 7/30 FRI ▶▶ 8/1 SUN

2 8/13 FRI ▶▶ 8/15 SUN

SEMINAR

大西泰斗先生 講演会

■日時 / 2021年6月24日(木)

■講演テーマ /
「話せる英語をどう学ぶのか」



NHK ラジオ英会話で大人気の大西泰斗先生を特別講師としてお招きし、英語に関する特別講義を開講いたします。

PROFILE

筑波大学大学院文芸言語研究科博士課程修了。英語学専攻。オックスフォード大学言語研究所客員研究员を経て、現在東洋学園大学教授。NHK ラジオ語学番組講師。著書は「ハートで感じる英文法」(NHK 出版)、「一億人の英文法」(東進ブックス)、「総合英語 FACTBOOK」(桐原書店)など多数。

日程や内容は変更となる場合がございます。詳細は筑波学院大学公式LINEにて随時公開中! ▶▶

